

スクリーンインキ

UV硬化型インキ「レイキュアー」

一般色

一般印刷 | UV硬化型

# レイキュアーM 4700シリーズ

ビニール材及び処理PETフィルムへの印刷を目的とし、特にシリンダープレスでの印刷作業性に優れた、高品質低価格の艶消型UVインキです。柔軟な皮膜を形成し、硬化性も極めて優れています。

## 製品の特長

- シリンダープレス印刷機での印刷適性が優秀です。
- 耐ブロッキング性に優れ、版抜け性が良好です。
- 高度な柔軟性を有する皮膜を形成します。
- 艶消仕上りで、重ね刷り及び後加工適性も優秀です。
- 重金属類及びN-ビニルピロリドン等の有害物質は含みません。
- 全色共EN71-3（ヨーロッパ玩具安全基準）に適合します。

## 特性

印刷作業性

柔軟性

低価格

低毒性

版抜け性

## 耐性

物理的耐性

耐ブロッキング性

## 推奨被印刷物

## 材質

紙

ビニール

硬質ビニール [PVC]

硬質PVC板

ビニールステッカー

PVCシート

PVCステッカー

ポリエステル系

処理ポリエチレンテレフタレート [PET]

処理PETフィルム

非結晶性ポリエチレンテレフタレート [PET]

A-PET

## 仕上り・質感・見た目の効果

## 仕上り

マット

## カラー・グレード

### 標準色（一般色）

01白	02黄	03青黄	07高濃度白	08赤	16ピンク	25紫	28オレンジ	45濃藍	46藍
75グリーン	85群青	92黒							

### 標準色（耐候色）

06金赤	18紅
------	-----

## スペック

印刷面積	荷姿
70~90m <sup>2</sup> /kg	1kgポリボトル

## 使用方法

- 使用前によく攪拌して、そのまま印刷してください。
- 粘度を下げる場合には、4700レジューサーを添加量10%以内で使用してください。
- 粘度を上げる場合には、JA-244を使用してください。
- 硬化速度を上げる場合には、JAR-15硬化促進剤を添加量3%以内で使用してください。
- 刷版にはポリエステル版を使用し、ビニール洗用溶剤で洗浄してください。  
A-PETの一部への印刷も可能ですが、予備テストが必要です。

## 刷版

### 印刷方式・版式

重ね刷り	シリンダープレス	
版の種類	メッシュ	ゾル厚
ポリエステル版	300~350	10μm以下

## 硬化方法・硬化条件

### UV照射条件

インキ色、基材の種類によって異なります。

ランプ種類	ランプ強度	照射距離	コンベアー速度	積算光量
メタルハライドランプ	120W/cm 1灯	10cm	15~20m/min	約120~150mJ/cm <sup>2</sup>

## 試験データ（環境・物性・耐候性・性能など）

## 条件

被印刷物	硬質ビニールシート
刷版	ポリエステル300メッシュ
ゾル厚	10 $\mu$ m
印刷膜厚	10 $\mu$ m
硬化条件	ランプ種類：メタルハライドランプ ランプ強度：120W/cm 1灯 コンベアー速度：15/m/min 積算光量：150mJ/cm <sup>2</sup>

## 結果

試験項目	試験方法	結果
接着性	クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 合格
高度	JIS K-5400 8.4 鉛筆硬度	F~H
屈曲性	JIS K-5400 8.1 屈曲試験	優
重ね刷り性	5色重ね刷りでの接着性	合格
耐アルコール性	99.5%エタノール使用 荷重500g ラビング100回	やや色落ち
耐温水性	40°C温水 浸漬24時間	異状なし
耐候性	サンシャインウェザーメーター 500時間	異状なし

## 耐候性一覧

等級	色名
5	4702M黄 4703M青黄 4717M紅
6	4705M金赤 4728Mオレンジ 4785M群青
7	4701M白 4708M赤
7-8	4716Mピンク 4725M紫
8	4745M濃藍 4746M藍 4775Mグリーン 4792M黒

- インキをメジウムや白インキで薄めて印刷すると、原色の場合よりも耐候性が大幅に低下します。
- 耐候性を必要とする用途では、4700M特製耐候性色（青黄、赤黄、オレンジ、金赤、赤、紅の6色）または4700VXシリーズをご使用ください。

## 注意事項

- 一般的な注意事項については、別紙資料「[UVインキ](#)」に詳しく記載してありますので、ご参照下さい。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート（SDS）をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。